

41道府県議 あす告示

19統一 地方選

第19回統一地方選の41道府県議選と17政令市議選が

29日、告示される。投票票率は(総定数に占める無投票当選者の割合)の21.9%を更新する可能性がある。(30面に「点検 大阪ダブル選」)
大阪府議選(定数88)・大府市議選(同83)は、知事と大阪市長の辞職表明に伴うダブル選とともに、統一地方選前半戦の中でも注

目の選挙になる。ダブル選は、大阪都構想の是非を主な争点に、それぞれ大阪維新の会と、自民が擁立した反維新陣営の一騎打ちになった。
都構想の住民投票実施には府・市議会での議決が必要で、維新は単独過半数を得るために府議会で55人、

市議会で43人を擁立して挑む。
道府県議選は、2015年の前回統一選と同じ岩手、宮城、福島、茨城、東京、沖縄を除く41道府県。総定数は2277で、前回から7議席減った。毎日新聞の27日現在の集計によると、立候補予定者は約3060

人で、前回立候補者の3272人から約210人減。女性約380人で全体の1割ほどになる見込み。
政令市議選は仙台、静岡、北九州の3市を除く17市で実施。総定数1012に対し約1400人が立候補を予定している。
【千脇康平、岡崎大輔】

■韓国国会議長「天皇謝罪 発言撤回せず」
韓国の文喜相(ムン・ヒサン)国会議長は27日付の韓国紙のインタビューで、従軍慰安婦問題で天皇陛下への謝罪を求めた今年2月の発言について「安倍(晋三)首相、または日本を象徴する国王(天皇陛下)がひと言謝罪すれば、根本的に問題が解決される」との趣旨だったと述べた。日本政府は2月に文氏の発言に対して謝罪と撤回を求めた経緯があり、菅義偉官房長官は27日の記者会見で「甚だしく不適切で、コメントする気にもならない」と強い不快感を示した。文氏は、2月の発言の真意を問われ「戦争犯罪や人道に対する犯罪に時効はない」と説明し、謝罪や撤回は避けた。

空自も馬毛島訓練

F35B離着陸 買収額批判で政府検討

政府は、米空母艦載機の陸上発着訓練(FCLP)の移転候補地として買収交渉を進める馬毛島(鹿児島県西之表市)で、航空自衛隊に導入予定の短距離離着陸型ステルス戦闘機F35Bの離着陸訓練も実施する検討に入った。米軍のみならず自衛隊が利用することで、当初想定より膨らむことが確実な買収額への批判をかわしたい考えだ。
政府は昨年末に策定した中期防衛力整備計画(中期防)で、海自の「いずも」型護衛艦の「空母化」と、同艦に搭載するF35Bの導入を決めた。太平洋側の防衛強化が目的だ。F35Bの離着陸は、通常の離着陸より高度な操縦技術が必要になるため、FCLPが不可欠と判断した。

防衛省と馬毛島の大半を所有する東京都の開発会社は今年1月、売買契約締結に向けた確認文書を交わした。ただ、防衛省が当初約45億円を提示した買収額については、約160億円とすることで最終調整している。これに対し、野党は「価格設定が不透明」と追及、防衛省は買収額の増加について説明を求められている。
米軍岩国基地(山口県)などの米空母艦載機によるFCLPは、現在硫黄島(東京都)で行われている。これを、同基地からより近い馬毛島に移すことで、日本側が一部負担するFCLP費用(燃料代など)が軽減される。防衛省は、空自F35Bの訓練を将来実施することで「よりの世論の理解は高まる」と(関係者)と期待している。【木下訓明】

独裁不正の温床

日産特別委 経営陣の責任触れず

日産自動車の特別委員会が27日、ガバナンス(企業統治)改善案を日産に提言したことで、日産前会長、カルロス・ゴーン被告退場後の経営体制作りが本格化する。懸案だった会長ポストは廃止される見通しだが、前会長の不正を見逃した経営陣の責任明確化や、ルノーとの資本関係見直しなど中長期的な課題は残ったままだ。

経営者の粉飾決算などの不正が「会社のため」と正当化されていたのに対し、今回は「私利私欲を追求している」と断じた。
特別委は、日産の問題点としてゴーン前会長に報酬を決定する権限が一任

にあり、ルノーの代表執行役に、ルノーの主要株主や提携関係にある三菱自動車の取締役、執行役、その他役員との兼任禁止も求めた。大株主や相手企業の利益を考へる可能性があり、「利益相反のリスクを避ける」

4月8日に開かれる日産の臨時株主総会で、ルノーのシャンドミニク・スナー会長が日産取締役選に就任する予定。6月下旬に開かれた臨時株主総会に向けた新体制の調整が本格化する。関係者によると、取締役会議長に特別委の共同委員長を務めた経団連前会長、榊原定征氏を起用する案が浮上している。ゴーン前会長の「独裁」を生んだ旧統治体制との決別を図る。

【ロンドン共同】英紙フィナンシャル・タイムズ電子版は27日、フランス自動車

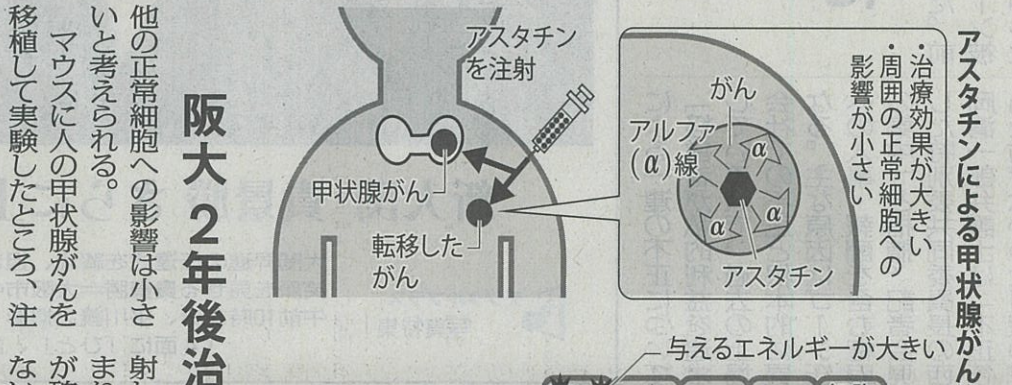
別委は、個々の責任の認定はしない。あとは日産取締役会で判断されるだろう」と述べた。だが専門家からは「経営陣の責任が不明確なままでは、企業統治の刷新は難しい」との声も出しており、日産は一層の自浄努力が求められると見られる。

ルノーは日産との統合後、欧米大手ファイアット・クライスラー・オートモービルズ(FCA)との統合も目指しているという。経営規模を拡大して電気自動車(EV)などへの投資を進め、ドイツ大手フォルクスワーゲン(VW)やトヨタ

甲状腺がん 新治療法

大阪大の研究チームが、甲状腺がんの新しい治療法の開発に取り組んでいる。アルファ線を出す放射性物質「アスタチン」が甲状腺に集まる性質を利用する。アルファ線は細胞に与えるエネルギーが大きく、数十倍しか飛ばないため、がんのみ狙い撃ちできるといふ。既にマウスを使った実験で有効性を確認しており、2年後の臨床試験(治験)開始を目指す。

短飛程「アルファ線」注射

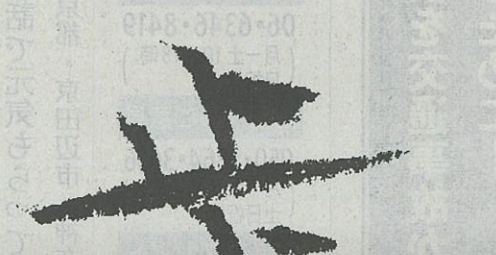


大阪2年後治験目指す
他の正常細胞への影響は小さいと考えられる。
マウスに人の甲状腺がんを移植して実験したところ、注

30日でがんが死んだが、注射した場合は半数が死ぬまでの期間が約80日に延びたという。治療に使う場合は、間隔を空けた複数回の注射を想定し、入院は不要だ。
甲状腺がんの治療では、手術後や転移した症例などで放射性ヨウ素を使う場合がある。しかし、アルファ線より遠くまで飛ぶベータ線やガンマ線を出し、半減期も約8日と長いので、患者の周囲が被ばくしないよう隔離病棟に入院する必要もある。
アスタチンを使った他のがんの治療法の開発にも取り組んでいる。チームの渡部直史(医学系研究科助教(核医学))は「従来の治療が効かない進行がんでも効果が期待できる。有効な治療の選択肢となるよう、早期の臨床応用を目指す」と話している。【根本毅】

「お言葉と御歌、豊富なお写真で振り返る平成の30年間」

皇后 改訂版



「陛下のおそばにあすべてを善かれと
皇后陛下のお言葉
平成22年に天皇陛下
「ご回答や御歌など
本書は、天皇陛下の
平成の三十年間に